

報道関係各位

ファン待望！JRAと「ダビスタ」の史上初コラボが遂に実現 『ダービースタリオン マスターズ～Umabi牧場編～』 10月17日（月）「Umabi」内にて公開

夢のオーナーズライフを送れる！？

最強馬を育ててレースに勝利すると抽選でリアル賞金（※1）最高10万円が当たる！

～さらにレース結果画面のTwitterシェアで毎週1名様に1万円分の賞金（※1）プレゼント～

サイトURL：http://umabi.jp/derby_stallion/



日本中央競馬会は、シリーズ累計販売本数900万本以上を誇る「ダービースタリオン」シリーズ最新作のスマートフォンアプリ『ダービースタリオン マスターズ』とコラボレーションしたスペシャルコンテンツ「ダービースタリオン マスターズ ～Umabi牧場編～」を10月17日（月）に競馬エンターテインメントサイト「Umabi」内特設ページにて公開いたします。

「ダービースタリオン」（通称：ダビスタ）とは、プレイヤーがオーナーブリーダーとなり、競走馬を生産・育成し、レースに出走して重賞タイトルや賞金を獲得し最強馬を目指す競走馬育成シミュレーションゲーム。1991年に発売され、競馬ゲームの草分け的存在として愛され続けています。今回、JRAとダビスタの史上初コラボレーションが実現。スマートフォンやPCのWEBサイトで気軽に楽しめるスペシャルコンテンツとして登場しました。また、10月後半に配信予定の“本家ダビスタ”スマートフォンアプリと連動して、「Umabi牧場編」で選べる調教メニューが追加されるキャンペーンも展開予定です。

【本家ダビスタの雰囲気そのままにスマホ・PCで気軽に楽しめる！】

「ダービースタリオン マスターズ～Umabi牧場編～」は、“本家ダビスタ”をより簡単に遊びやすくした形で、調教、レースなどをお楽しみいただけます。年間でGⅠ、GⅡ、GⅢの全125レースがあり、お馴染の名実況も健在。ゴール前の白熱した闘いが繰り広げられます。まずは、GⅠレース制覇を目指してみましょう！また、自分が育てた名馬と全国のユーザーが育てた名馬を競い合わせる「ブリーダーズカップ」も開催します。

【リアル賞金で夢のオーナーズライフ！？勝利結果のシェアやレース制覇で賞金（※1）が当たる！】

見事レースに勝利すると実際に“賞金”が当たるキャンペーンも実施いたします。全GⅠレースを制覇した人の中から抽選で1名様に5万円、全重賞レースを制覇して結果をシェアした人の中から抽選で1名様に10万円が当たります。「ブリーダーズカップ」においては、レース結果のシェアで2週間ごとに1名様に1万円が当たるなど、“リアル賞金”をゲットできるチャンスを多数ご用意しました。夢のオーナーズライフも実現できるかも！？

※1 EJOICAセレクトギフトでのプレゼントとなります。EJOICAセレクトギフトは、株式会社NTTカードソリューションが発行する電子マネーギフトです。
※2 『ダービースタリオン マスターズ～Umabi編～』は、10月後半配信予定の『ダービースタリオン マスターズ』とは内容が異なります。

『ダービースタリオン マスターズ ～Umabi牧場編～』 内容紹介

調教して自分だけの最強馬を育てよう



芝、ダート、坂路、プールなど、スピードやスタミナをアップさせる為の調教メニューが選べます。「おまかせ」は自動で調教メニューを選択してくれます。

10月後半に配信予定の“本家ダビスタ”スマートフォンアプリ『ダービースタリオン マスターズ』をプレイしてシリアルNo.をゲットし、「Umabi牧場編」内で入力すると、初期状態でロックされている調教メニューを選択できるようになります。

レースに参加して勝利を目指せ！



馬年齢やレベルによって出場できるレースが増えていきます。年間通じてG I、G II、G IIIあわせて全125レースをご用意。すべて実在する競馬場で、コースの特徴なども忠実に再現。ゴール前の白熱した闘いが繰り広げられます。

育てた名馬で全国のユーザーと対戦！



“ダビスタ”人気コンテンツの「フリーダースカップ」も開催。自分が育てた名馬と全国のユーザーが育てた名馬を競い合わせることができます。レース結果をSNSでシェアすると2週間ごとに1名様に1万円(※1)が当たるチャンスも。一目置かれる最強馬として全国デビューさせよう。

『ダービースタリオン マスターズ』について

プレイヤーがオーナーリーダーとなり、競走馬を生産・育成し、レースに出走して重賞タイトルや、賞金を獲得し、最強馬を目指す、競走馬育成シミュレーションゲーム「ダビスタ」シリーズ最新作です。スマートフォンアプリ「ダービースタリオン マスターズ」は10月後半にリリース予定です。

公式サイト：<http://dabimas.jp/>

配信・開発：株式会社ドリコム

著作：株式会社パリティビット